

令和7年11月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

1. 清水港

輸出総額は2,261億円（対前年同月比28.5%の増加、比率ベース：2ヵ月連続の増加）、輸入総額は1,038億円（同2.3%の増加、3ヵ月連続の増加）であった。差引額は1,223億円（同64.3%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「原動機」、「科学光学機器」などは減少したものの、「建設用・鉱山用機械」、「自動車の部分品」、「二輪自動車類」などが増加した。

輸入は「無機化合物」、「有機化合物」などは減少したものの、「がん具及び遊戯用具」、「重電機器」、「事務用機器」などが増加した。

地域別では、輸出は「アメリカ」、「EU」が増加、「アジア」は減少した。輸入は「アジア」が増加、「EU」、「アメリカ」は減少した。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
清水港	2,261億円	+28.5%	1,038億円	+2.3%	1,223億円	+64.3%
	2ヵ月連続の増加		3ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	建設用・鉱山用機械	72億円	2.4倍	輸 入	増加品目	(1)	がん具及び遊戯用具	52億円	5.5倍
		(2)	自動車の部分品	142億円	+27.0%			(2)	重電機器	42億円	+94.3%
		(3)	二輪自動車類	187億円	+7.8%			(3)	事務用機器	19億円	3.1倍
	減少品目	(1)	原動機	175億円	▲18.6%		減少品目	(1)	無機化合物	5億円	▲78.8%
		(2)	科学光学機器	97億円	▲21.8%			(2)	有機化合物	34億円	▲33.1%
		(3)	プラスチック	51億円	▲27.8%			(3)	パルプ	37億円	▲24.3%
	主要地域増減		アメリカ、EUが増加、アジアは減少				主要地域増減		アジアが増加、EU、アメリカは減少		

（参考）ドルレートは、153.17円（前年同月比0.2%、0.34円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

2. 田子の浦港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
田子の浦港	7億円	▲15.9%	21億円	+11.1%	▲14億円	+31.6%
	2ヵ月連続の減少		6ヵ月ぶりの増加			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	写真用・映画用材料	4億円	+35.7%	輸 入	増加品目	(1)	パルプ	3億円	+72.4%		
		(2)	織物用糸及び繊維製品	8百万円	全増			(2)	バッグ類	57百万円	全増		
		(3)	金属製品	3百万円	3.3倍			(3)	とうもろこし	12億円	+3.8%		
	減少品目	(1)	精油・香料及び化粧品類	24百万円	▲84.1%		減少品目	(1)	無機化合物	—	全減		
		(2)	糖類及び同調製品・はちみつ	19百万円	▲72.6%			(2)	非金属鉱物製品	—	全減		
		(3)	無機化合物	57百万円	▲37.5%			(3)	織物用糸及び繊維製品	—	全減		
	主要地域増減	EU、アメリカが減少、アジアは増加					主要地域増減	アメリカが増加、EU、アジアは減少					

3. 御前崎港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
御前崎港	376億円	+29.3%	66億円	4.3倍	310億円	+12.4%
	3ヵ月連続の増加		12ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	自動車の部分品	102億円	+93.0%	輸 入	増加品目	(1)	自動車	18億円	全増		
		(2)	無機化合物	18億円	4.8倍			(2)	木材及びビコルク	8億円	1,560倍		
		(3)	二輪自動車類	19億円	2.4倍			(3)	鉄鋼	13億円	+65.5%		
	減少品目	(1)	自動車	129億円	▲17.9%		減少品目	(1)	有機化合物	40百万円	▲59.3%		
		(2)	非鉄金属	95百万円	▲40.1%			(2)	木製建具及び建築用木工品	76百万円	▲19.4%		
		(3)	運動用具	10百万円	▲77.8%			(3)	精油・香料及び化粧品類	4百万円	▲54.0%		
	主要地域増減	アジアが増加、EU、アメリカは減少					主要地域増減	アジア、EUが増加					

4. 静岡空港

輸出入実績なし